

『さっきやま魂』

R5. 8. 28 第9号

発行人：校長 中山 未永

さらなるレベルアップを！

いつもより1週間早い2学期のスタートになりました。まだまだ暑さも厳しく、子ども達の疲れを心配していましたが、登校してくる子ども達の表情は、とても明るく爽やかで、朝の挨拶にも気合いが入っているように感じ、私自身も「頑張らなければ！」という思いが高まりました。

始業式では、次のようなことを子ども達に話しました。

崎小での生活「あと133日」を大切に過ごしてほしい。自分をレベルアップさせる・さっきやま魂を磨くためには、今の自分に満足したままではいけない。うまくいかないこともあると思うが、自分をレベルアップさせるためには大切な経験だ。先生は、みんなの頑張る姿をしっかりと見ている。2学期の終業式の日、全員が自信をもって「レベルアップした！」と答えてほしい。



式の中では、各学級の代表児童のことはもありました。そのことばからも、2学期への熱い思いを感じるとともに、私たち教師と重なる思いがたくさんあることが分かり、とても嬉しく思いました。20分という短い時間でしたが、みんなの思いを確認し合う、みんなの思いを一つにする良い機会になりました。

レベルアップのために・・・

2学期のスタートにあたり、改めて1学期の学校評価を見直すと、「とても充実した満足できる1学期」だったことが分かります。ただ、現状に満足しては、教育活動に磨きをかけることはできません。2学期も、「150年の歴史に幕を下ろす重要な1年」であることを強く意識しながら、一つ一つの教育活動にじっくり取り組んでいきます。

そこで、2学期に重点的に指導したいことをいくつか紹介します。

1つ目は、「挨拶・返事のレベルアップ」です。これまでの取り組みで、「決まった場所・場面」での挨拶はしっかり身につけてきました。しかし、違った場所・場面になると、いつもの挨拶ができないこともありました。そこで、2学期は「出会った場所での挨拶」を意識しながら指導していきます。

2つ目は、「走ろう運動のレベルアップ」です。委員会活動での呼びかけもあり、少しずつ運動場に出る子どもが増えてきましたが、取り組みの個人差がみられました。そこで、2学期は「努力の見える化」に取り組めます。頑張っている子どもを紹介して称賛するとともに、まわりの子ども達にも良い刺激を与え、「みんなで頑張ろう！」という雰囲気を作りながら、たくましい体と心を育てていきたいと思えます。

3つ目は、「家庭学習のレベルアップ」です。本校では、家庭学習の目安の時間を設定していますが、その時間に届いていない子どももいるようです。そこで、2学期は「目安の時間（低学年：30分 中学年：45分 高学年：60分）を意識した指導」を行っていきます。宿題が終わって、まだ目安の時間に足りていない時は、自主学習に取り組んでほしいと思えます。学校でも自主学習について、具体的な指導を行っていきます。自主学習が難しい時は、是非「読書の時間」としてください。たくさんの本に親しむことで、多くのことを学び・心もより豊かにしてほしいと思えます。

2学期も、子ども一人ひとりの確かな成長のために、精一杯取り組んでいきますので、ご家庭でも子どもへのたくさんの励まし・称賛の声かけをよろしくお願ひします。